

- 問1 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？
- 問2 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？
- 問3 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問4 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？
- 問5 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問6 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？
- 問7 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？
- 問8 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？
- 問9 メソポタミア文明において、月の満ち欠けに基づいてつくられた暦を何という？
- 問10 漢の時代に開かれ、中国と西アジアや地中海地域を結んだ交易路を何という？
- 問11 紀元前2500年頃に栄えた文明が誕生した、アジアの川の名前を何という？
- 問12 メソポタミア文明で使われた楔形文字を刻み込むために使用された、やわらかい素材を何という？
- 問13 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？
- 問14 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問15 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？
- 問16 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にした中国の思想家は誰？
- 問17 インダス文明の遺跡から多く発見されている、文字や動物の図像が刻まれた道具を何という？
- 問18 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問19 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？
- 問20 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？
- 問21 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？
- 問22 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何か？

答え合わせ・解説

問1	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拜を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問2	答え モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問3	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問4	答え 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押し付けられ、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問5	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問6	答え 下水道	都市には住宅から汚水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。これは紀元前の文明としては極めて珍しく、当時の人々の衛生意識の高さと優れた土木建築技術を示しています。
問7	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問8	答え 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋氏が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問9	答え 太陰暦	月の満ち欠けの周期を約29.5日とし、それを12回繰り返して1年とする太陰暦がつくられました。また、60進法を用いた数や時間の単位など、現代の私たちの生活にもつながる数学的知識がこの時代に発展しました。
問10	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹がローマ帝国などへ運ばれたことから名付けられました。この道を通じて、絹だけでなく貴重な工芸品や貴金属、さらには仏教やイスラム教といった宗教、天文学や医学といった知識も盛んに交換されました。
問11	答え インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。
問12	答え 粘土板	この地域で豊富にとれる粘土を平らな板状にし、まだ柔らかいうちに葦（あし）の茎を削ったペンで文字を刻みました。乾燥または焼成することで硬くなり、長期間保存が可能な記録媒体として、行政や商業の取引記録などに広く活用されました。
問13	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問14	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問15	答え 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問16	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問17	答え 印章	印章は石などから作られ、そこにはユニークな動物の絵や、現在も解読されていないインダス文字が刻まれています。これらは粘土などに押し付けて、所有者の証明として使われたと考えられています。
問18	答え インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるように非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問19	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を基盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問20	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問21	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問22	答え ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。